



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月26日

上場会社名 株式会社 アイチコーポレーション 上場取引所 東・名  
 コード番号 6345 URL <http://www.aichi-corp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 則夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森川 正敬 (TEL) 048-781-1111  
 定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日 配当支払開始予定日 平成24年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	36,737	7.4	1,715	173.2	1,965	171.0	883	—
23年3月期	34,216	△0.5	628	△37.5	725	△35.2	51	△91.5

(注) 包括利益 24年3月期 1,053百万円 ( — %) 23年3月期 △213百万円 ( — %)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	11.12	—	2.1	3.3	4.7
23年3月期	0.64	—	0.1	1.2	1.8

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 42百万円 23年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	59,452	42,946	72.2	540.68
23年3月期	58,821	43,301	72.6	537.41

(参考) 自己資本 24年3月期 42,946百万円 23年3月期 42,687百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	1,963	△2,227	△890	4,299
23年3月期	3,520	△2,899	△977	5,430

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	794	1,562.5	1.8
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	794	89.9	1.9
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		49.7	

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	8.4	1,000	34.9	1,100	47.7	600	56.0	7.55
通期	40,000	8.9	2,600	51.5	2,800	42.5	1,600	81.1	20.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 — 社（ — ）、除外 — 社（ — ）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

（注）「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

24年3月期	79,453,250株	23年3月期	79,453,250株
24年3月期	22,974株	23年3月期	22,278株
24年3月期	79,430,603株	23年3月期	79,431,576株

（参考） 個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	36,306	16.0	1,842	244.6	2,051	185.0	1,013	△3.9
23年3月期	31,304	2.7	534	△49.0	719	△47.1	1,054	44.5
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
24年3月期	12.76		—					
23年3月期	13.28		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
24年3月期	59,454		43,027		72.4		541.70	
23年3月期	57,289		42,685		74.5		537.39	

（参考）自己資本 24年3月期 43,027百万円 23年3月期 42,685百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

- ・本決算短信の発表日現在において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・詳細は、添付資料 2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

(添付資料)

## 目次

1. 経営成績 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 経営方針 .....	5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	5
(2) 会社の利益配分に関する基本方針 .....	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題 .....	5
3. 連結財務諸表 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更 .....	13
(7) セグメント情報 .....	14
(8) 1株当たり情報 .....	16
(9) 重要な後発事象 .....	16
4. その他 .....	17
(1) 役員の異動 .....	17
(2) 売上高の内訳 .....	17

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当期におけるわが国経済は、東日本大震災後の停滞を脱し、緩やかな回復基調にあります。欧州の金融危機や急激な為替の変動、原油価格の高騰、原子力発電所の停止などにより景気の先行きは引き続き不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは東日本大震災の影響による生産部品の一部供給遅延により生産活動に影響を受けましたが、夏場の電力抑制にも対応しつつ、生産・販売の遅れを挽回してまいりました。

当社グループの主な国内販売先につきましては、レンタル業界および通信工事業界におきまして前期に比べ特装車販売が増加いたしました。更に、部品・修理販売につきましても前期に比べ増加いたしました。また、海外につきましては、為替の変動の影響により依然として厳しい状況が続いております。

このような中で、当社グループはお客さまの急激に変化する課題解決をより効率的で迅速に解決するためのご提案や、導入された商品の使用効果が最大限発揮されるよう「工事中機械の生涯価値最大化活動」を積極的に展開してまいりました。

この結果、当期の連結経営成績は、売上高は前期を25億21百万円(7%)上回る367億37百万円となりました。売上高の内訳を示しますと、特装車売上高は前期を30億48百万円(13%)上回る262億86百万円、中古車売上高は前期を8億60百万円(38%)下回る14億29百万円、部品・修理売上高は前期を9億92百万円(13%)上回る87億36百万円、その他売上高は前期を6億58百万円(70%)下回る2億85百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前期を10億87百万円(173%)上回る17億15百万円となり、経常利益は前期を12億39百万円(171%)上回る19億65百万円となりました。また、当期純利益は8億83百万円(前期は51百万円の利益)となりました。

次期の経済見通しにつきましては、わが国経済は震災復興や設備投資の増加等により緩やかな回復傾向にあるものの、原油価格の高騰などの懸念もあり先行き不透明な状況で推移すると思われ。大変厳しい状況下ではありますが、次期業績予想といたしましては、連結売上高400億円、連結営業利益26億円、連結経常利益28億円、連結当期純利益16億円を見込んでおります。

## (2) 財政状態に関する分析

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### i) 資産

流動資産は前期末に比べて10億28百万円増加し、391億97百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が22億24百万円、預け金が4億23百万円増加したものの、原材料及び貯蔵品が5億40百万円、現金及び預金が4億53百万円、商品及び製品が3億88百万円減少したことなどによります。

固定資産は前期末に比べて3億98百万円減少し、202億54百万円となりました。これは主に、投資その他の資産の出資金が7億87百万円増加したものの、建物及び構築物が4億84百万円、機械装置及び運搬具が4億円、建設仮勘定が2億31百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産合計は前期末に比べて6億30百万円増加し、594億52百万円となりました。

#### ii) 負債

流動負債は前期末に比べて9億20百万円増加し、117億15百万円となりました。これは主に、未払法人税等が8億63百万円、支払手形及び買掛金が2億52百万円増加したことなどによります。

固定負債は前期末に比べて64百万円増加し、47億90百万円となりました。

この結果、負債合計は前期末に比べて9億85百万円増加し、165億5百万円となりました。

#### iii) 純資産

純資産合計は前期末に比べて3億55百万円減少し、429億46百万円となりました。これは主に、利益剰余金が89百万円、土地再評価差額金が82百万円増加したものの、少数株主持分が6億14百万円減少したことなどによります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は42億99百万円となり、前期末に比べて11億30百万円(21%)減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果増加した資金は、19億63百万円となりました。これは主に、売上債権の増加27億52百万円などによる資金の減少要因と税金等調整前当期純利益19億74百万円、減価償却費9億4百万円、仕入債務の増加8億67百万円、たな卸資産の減少4億78百万円などによる資金の増加要因によるものであります。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローは前期に比べて15億56百万円の収入の減少となりました。

#### ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果減少した資金は、22億27百万円となりました。これは主に、預け金の増加による支出11億円、有形及び無形固定資産の取得による支出8億10百万円などによる資金の減少要因によるものであります。この結果、投資活動によるキャッシュ・フローは前期に比べて、6億71百万円の支出の減少となりました。

#### iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果減少した資金は、8億90百万円となりました。これは主に、7億94百万円の配当金の支払を行ったためであります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは前期に比べて86百万円の支出の減少となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本方針につきましては、5ページ「会社の利益配分に関する基本方針」をご覧ください。

当期の配当につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき5円とさせていただきましたが、期末配当金につきましても、1株につき5円とし、年間としては前期と同じく1株につき10円とさせていただく予定であります。

なお、次期の配当につきましては、1株につき5円の中間配当、同じく5円の期末配当とし年間10円を予定しております。

## 2. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、あらゆる工事作業現場の問題解決を通じ、お客さまの業績向上に貢献することで「作業環境創造企業」の実現を目指しております。

### (2) 会社の利益配分に関する基本方針

当社の配当政策は、経営体質強化および今後の事業展開等を勘案した上で、株主の皆様へ長期的な視点に立った配当を行うことを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、中間配当および期末配当の年2回を基本的な方針としております。これらの配当の決定機関は、中間配当につきましては取締役会、期末配当につきましては株主総会であります。

なお、当社は、取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

また、内部留保金につきましては、新商品の開発、営業力の強化、新市場の開拓等に活用し、今後の収益構造の改善および財務基盤の一層の強化・拡充を図ってまいります。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題

当社グループは、当面、東日本大震災の復興に最大限貢献することで社会的責任を果たします。更に、今後ともさまざまな環境の変化を見極め、特装車事業はもとより、アフターサービス事業の拡大により経営体質の強化を図るとともに、品質の向上、商品開発力・営業力の強化、そして、コスト削減と原価の改善により、業績拡大と収益の確保に努めてまいります。

中長期的な経営戦略としましては、主力商品である高所作業車の国内市場が買替え需要主体の成熟市場であり、国内における競争もさらに激化しておりますので、まず足元の経営基盤固めとしまして、バリューチェーンの一層の確保をいたします。また、ニッチトップの商品展開とグローバルな商品開発を行い、時代の変化に適応した新商品の開発および新市場を開拓してまいります。

また、法令の改正等により、内部統制システムの整備・運用が求められております。当社グループは内部統制機能の充実に取り組むとともにコーポレート・ガバナンスの充実・強化に努めてまいります。

## 3. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,189,985	736,021
預け金	22,640,174	23,063,462
受取手形及び売掛金	9,669,767	11,894,225
商品及び製品	799,345	411,110
仕掛品	1,063,284	884,066
原材料及び貯蔵品	1,786,698	1,245,740
繰延税金資産	599,197	608,572
その他	429,273	362,126
貸倒引当金	△9,191	△7,925
流動資産合計	38,168,534	39,197,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,654,106	4,169,194
機械装置及び運搬具（純額）	1,209,749	809,185
工具、器具及び備品（純額）	104,569	107,451
土地	8,727,100	8,752,562
建設仮勘定	278,748	47,373
その他（純額）	401,737	571,759
有形固定資産合計	15,376,012	14,457,526
無形固定資産		
投資その他の資産	946,709	797,308
投資有価証券	2,863,263	2,926,053
長期貸付金	534	—
繰延税金資産	1,124,995	964,126
その他	395,014	1,140,376
貸倒引当金	△53,176	△30,782
投資その他の資産合計	4,330,631	4,999,773
固定資産合計	20,653,353	20,254,608
資産合計	58,821,887	59,452,007



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,100,887	7,353,418
未払法人税等	80,878	944,690
役員賞与引当金	59,000	67,600
製品保証引当金	20,800	68,600
その他	3,533,356	3,281,516
流動負債合計	10,794,922	11,715,825
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	798,772	716,366
退職給付引当金	3,074,279	3,066,336
役員退職慰労引当金	154,500	170,600
その他	697,995	836,856
固定負債合計	4,725,547	4,790,159
負債合計	15,520,470	16,505,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,348	9,923,342
利益剰余金	24,528,648	24,617,675
自己株式	△13,890	△14,109
株主資本合計	44,863,431	44,952,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	626,398	667,535
土地再評価差額金	△2,521,520	△2,439,114
為替換算調整勘定	△281,194	△234,631
その他の包括利益累計額合計	△2,176,317	△2,006,210
少数株主持分	614,302	—
純資産合計	43,301,417	42,946,023
負債純資産合計	58,821,887	59,452,007

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	34,216,025	36,737,657
売上原価	28,188,976	30,004,241
売上総利益	6,027,048	6,733,416
販売費及び一般管理費	5,398,885	5,017,522
営業利益	628,163	1,715,894
営業外収益		
受取利息	104,889	91,203
受取配当金	66,291	67,575
持分法による投資利益	—	42,133
その他	52,634	70,343
営業外収益合計	223,815	271,255
営業外費用		
支払利息	153	97
為替差損	97,463	9,041
その他	29,121	12,855
営業外費用合計	126,738	21,994
経常利益	725,240	1,965,155
特別利益		
固定資産売却益	816	388
投資有価証券売却益	0	—
会員権償還差益	—	4,443
国庫補助金	34,499	—
関係会社出資金譲渡益	—	34,792
特別利益合計	35,316	39,624
特別損失		
固定資産売却損	5,286	745
固定資産除却損	11,893	16,639
投資有価証券評価損	35,632	5,443
減損損失	3,837	3,837
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,296	—
厚生年金基金脱退損失	29,205	—
保険解約損	—	3,494
特別損失合計	96,151	30,161
税金等調整前当期純利益	664,404	1,974,618
法人税、住民税及び事業税	68,572	935,754
法人税等調整額	498,322	155,503
法人税等合計	566,894	1,091,257
少数株主損益調整前当期純利益	97,510	883,360
少数株主利益	46,338	—
当期純利益	51,171	883,360

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	97,510	883,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104,009	41,136
土地再評価差額金	—	82,405
為替換算調整勘定	△206,786	44,191
持分法適用会社に対する持分相当額	—	2,372
その他の包括利益合計	△310,796	170,106
包括利益	△213,286	1,053,466
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△207,955	1,053,466
少数株主に係る包括利益	△5,330	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	10,425,325	10,425,325
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,425,325	10,425,325
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	9,923,366	9,923,348
当期変動額		
自己株式の処分	△17	△6
当期変動額合計	△17	△6
当期末残高	9,923,348	9,923,342
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	25,271,796	24,528,648
当期変動額		
剰余金の配当	△794,319	△794,307
当期純利益	51,171	883,360
自己株式の処分	—	△26
当期変動額合計	△743,147	89,027
当期末残高	24,528,648	24,617,675
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△13,484	△13,890
当期変動額		
自己株式の取得	△449	△283
自己株式の処分	43	65
当期変動額合計	△406	△218
当期末残高	△13,890	△14,109
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	45,607,004	44,863,431
当期変動額		
剰余金の配当	△794,319	△794,307
当期純利益	51,171	883,360
自己株式の取得	△449	△283
自己株式の処分	25	32
当期変動額合計	△743,572	88,802
当期末残高	44,863,431	44,952,234
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	730,408	626,398
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△104,009	41,136
当期変動額合計	△104,009	41,136
当期末残高	626,398	667,535
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	△2,521,520	△2,521,520
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	82,405
当期変動額合計	—	82,405
当期末残高	△2,521,520	△2,439,114

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
<b>為替換算調整勘定</b>		
当期首残高	△126,077	△281,194
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△155,117	46,563
当期変動額合計	△155,117	46,563
当期末残高	△281,194	△234,631
<b>その他の包括利益累計額合計</b>		
当期首残高	△1,917,189	△2,176,317
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△259,127	170,106
当期変動額合計	△259,127	170,106
当期末残高	△2,176,317	△2,006,210
<b>少数株主持分</b>		
当期首残高	663,509	614,302
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49,207	△614,302
当期変動額合計	△49,207	△614,302
当期末残高	614,302	—
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	44,353,323	43,301,417
当期変動額		
剰余金の配当	△794,319	△794,307
当期純利益	51,171	883,360
自己株式の取得	△449	△283
自己株式の処分	25	32
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△308,334	△444,196
当期変動額合計	△1,051,906	△355,394
当期末残高	43,301,417	42,946,023

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	664,404	1,974,618
減価償却費	1,242,659	904,939
のれん償却額	—	50,875
減損損失	3,837	3,837
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,015	△20,605
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,100	47,800
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,480	△7,943
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,900	16,100
受取利息及び受取配当金	△171,180	△158,778
支払利息	153	97
持分法による投資損益 (△は益)	—	△42,133
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	35,632	5,443
為替差損益 (△は益)	△3,661	11,690
固定資産除売却損益 (△は益)	16,363	16,997
関係会社出資金譲渡益	—	△34,792
売上債権の増減額 (△は増加)	647,072	△2,752,398
たな卸資産の増減額 (△は増加)	791,271	478,486
仕入債務の増減額 (△は減少)	378,531	867,998
その他	166,776	450,902
小計	3,796,155	1,813,135
利息及び配当金の受取額	150,036	213,418
法人税等の支払額	△426,089	△63,108
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,520,102</b>	<b>1,963,446</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預け金の純増減額 (△は増加)	△2,400,000	△1,100,000
投資有価証券の取得による支出	—	△33,600
投資有価証券の売却による収入	0	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△489,023	△810,853
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,639	674
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	—	△275,085
その他	△13,625	△8,665
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,899,008</b>	<b>△2,227,529</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△794,319	△794,307
少数株主への配当金の支払額	△130,611	—
その他	△52,700	△96,398
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△977,630</b>	<b>△890,706</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,248	24,114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△372,784	△1,130,675
現金及び現金同等物の期首残高	5,802,944	5,430,159
現金及び現金同等物の期末残高	5,430,159	4,299,483

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(連結の範囲に関する事項)

前連結会計年度において連結子会社でありました杭州愛知工程車輛有限公司は、当社が所有する出資金の一部を譲渡したことにより関連会社となったため、当連結会計年度より連結の範囲から除外しております。

(持分法の適用に関する事項)

前連結会計年度において連結子会社でありました杭州愛知工程車輛有限公司は、当社が所有する出資金の一部を譲渡したことにより関連会社となったため、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。

(追加情報)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## (7) セグメント情報

前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどに関連する事業を行っており、当社グループの報告セグメントは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの売上を基礎とした特装車、中古車および部品・修理であります。

特装車セグメントは、高所作業車等の新車販売事業であります。中古車セグメントは、高所作業車等の中古販売事業であります。部品・修理セグメントは、高所作業車等のアフターサービス事業であります。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	特装車	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,238,009	2,289,906	7,744,314	33,272,230	943,794	34,216,025
内部売上高又は振替高	26,040	16,337	425,483	467,861	92,227	560,089
計	23,264,050	2,306,244	8,169,797	33,740,092	1,036,021	34,776,114
セグメント利益(注) 2	3,135,095	795,867	2,001,058	5,932,020	12,269	5,944,290

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業およびレンタル事業であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

## 3. 報告セグメント合計額と連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,932,020
「その他」の区分の利益	12,269
内部売上相殺消去	△560,089
内部売上原価相殺消去	642,847
全社費用(注)	△5,398,885
連結損益計算書の営業利益	628,163

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。



当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどに関連する事業を行っており、当社グループの報告セグメントは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの売上を基礎とした特装車、中古車および部品・修理であります。

特装車セグメントは、高所作業車等の新車販売事業であります。中古車セグメントは、高所作業車等の中古販売事業であります。部品・修理セグメントは、高所作業車等のアフターサービス事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	特装車	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,286,988	1,429,048	8,736,360	36,452,397	285,260	36,737,657
内部売上高又は振替高	151,585	—	184,742	336,327	93,296	429,624
計	26,438,573	1,429,048	8,921,102	36,788,725	378,556	37,167,281
セグメント利益(注) 2	4,272,018	331,342	2,141,316	6,744,677	27,895	6,772,573

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業およびレンタル事業であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

3. 報告セグメント合計額と連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,744,677
「その他」の区分の利益	27,895
内部売上相殺消去	△429,624
内部売上原価相殺消去	390,467
全社費用(注)	△5,017,522
連結損益計算書の営業利益	1,715,894

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

## (8) 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
1株当たり純資産額	537円41銭	1株当たり純資産額	540円68銭
1株当たり当期純利益金額	0円64銭	1株当たり当期純利益金額	11円12銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。	

(注) 1 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
連結損益計算書上の当期純利益 (千円)	51,171	883,360
普通株式に係る当期純利益(千円)	51,171	883,360
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	79,431	79,430

(注) 2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成24年3月31日現在)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	43,301,417	42,946,023
普通株式に係る純資産額(千円)	42,687,114	42,946,023
差額の主な内訳(千円) 少数株主持分	614,302	—
普通株式の発行済株式数(千株)	79,453	79,453
普通株式の自己株式数(千株)	22	22
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	79,430	79,430

## (9) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の異動

該当事項はありません。

## (2) 売上高の内訳

(単位：千円)

品目	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	増減金額
特装車			
穴掘建柱車	1,397,573	2,183,362	785,789
高所作業車	19,892,596	21,168,206	1,275,609
その他	1,947,839	2,935,420	987,580
計	23,238,009	26,286,988	3,048,978
中古車	2,289,906	1,429,048	△860,858
部品・修理	7,744,314	8,736,360	992,046
その他	943,794	285,260	△658,534
合計	34,216,025	36,737,657	2,521,632